

コース名		科目名			対象学年			
良医の礎		発表の技法 (EBM・データサイエンスシリーズ)			1			
開講学期		科目責任者		副責任者				
2 学期		辻 修平						
目的								
現在の社会では、我々の生活や仕事においてコンピュータは無くしてはならないものになっている。この点を踏まえて、以下を目的とする。								
1. コンピュータを扱うために必要な基礎的知識や能力を養うこと。								
2. データを活用するために必要な能力の基礎を養うこと。								
3. 文書作成、表計算、プレゼンテーションに用いるソフトウェアの使い方を習得し、レポート作成、学会発表などに役立てること。								
授業到達目標								
1. コンピュータの基本的な要素を理解し、操作できる。								
2. インターネットを利用するにあたり、適切な振る舞いができる。								
3. Microsoft Word を用いて文書を作成できる。								
4. Microsoft Excel の基本的な機能が使え、データ処理からデータの可視化まで実践できる。								
5. Microsoft PowerPoint を用いて、発表用資料の作成できる。								
授業計画								
回数	月日	曜日	時限	区分	担当者	所属	授業内容	コアカリ項目
1	9/ 2	月	2	講義	辻修・桶井松本宏	自然	Microsoft Word の基本的な使い方：文字入力、フォント、書式、文書レイアウト、図や表の挿入	PR-03, LL-01-02-01 IT-03-02
2	9/ 2	月	3	演習	辻修・桶井松本宏	自然	Microsoft Word の基本的な使い方：文字入力、フォント、書式、文書レイアウト、図や表の挿入についての演習・課題演習	PR-03, LL-01-02-01 IT-03-02
3	9/11	水	5	講義	辻修・桶井松本宏	自然	Microsoft Excel の基本的な使い方：セル入力、表の編集、グラフの作成	PR-03, LL-01-02-01 IT-03-02
4	9/11	水	6	演習	辻修・桶井松本宏	自然	Microsoft Excel の基本的な使い方：セル入力、表の編集、グラフの作成についての演習・課題演習	PR-03, LL-01-02-01 IT-03-02, SO-02-03-02
5	9/18	水	4	講義	辻修・桶井松本宏	自然	Microsoft Excel の基本的な使い方：簡単なデータベースの操作、フィルター、複数シート、関数の使い方	PR-03, LL-01-02-01 IT-03-02
6	9/18	水	5	演習	辻修・桶井松本宏	自然	Microsoft Excel の基本的な使い方：簡単なデータベースの操作、フィルター、複数シート、関数の使い方についての演習・課題演習	PR-03, LL-01-02-01 IT-03-02, SO-02-03-02
7	9/26	木	2	講義	辻修・桶井松本宏	自然	Microsoft Excel の基本的な使い方：様々な関数の使い方	PR-03, LL-01-02-01 IT-03-02
8	9/26	木	3	演習	辻修・桶井松本宏	自然	Microsoft Excel の基本的な使い方：様々な関数の使い方についての演習・課題演習	PR-03, LL-01-02-01 IT-03-02, SO-02-03-02
9	10/ 7	月	2	講義	辻修・桶井松本宏	自然	Microsoft Excel の基本的な使い方：複合グラフ、ピボットテーブル	PR-03, LL-01-02-01 IT-03-02
10	10/ 7	月	3	演習	辻修・桶井松本宏	自然	Microsoft Excel の基本的な使い方：複合グラフ、ピボットテーブルについての演習・課題演習	PR-03, LL-01-02-01 IT-03-02
11	10/11	金	1	講義	辻修・桶井松本宏	自然	Microsoft PowerPoint の基本的な使い方：フォント、配色、デザイン、オブジェクトの挿入、文書構造、プレゼンテーションの基本	PR-03, LL-01-02-01 IT-03-02
12	10/11	金	2	演習	辻修・桶井松本宏	自然	Microsoft PowerPoint の基本的な使い方：フォント、配色、デザイン、オブジェクトの挿入、文書構造、プレゼンテーションの基本についての演習・課題演習	PR-03, LL-01-02-01 IT-03-02

13・14	10/23	水	2・3	演習	辻修・桶井 松本宏	自然	Microsoft PowerPointの応用：プレゼンテーション課題の作成 1、インターネット上の情報の取り扱いについて	PR-03, LL-01-02-01 IT-02-01-02, IT-03-02
15・16	10/30	水	4・5	演習	辻修・桶井 松本宏	自然	Microsoft PowerPointの応用：プレゼンテーション課題の作成 2	PR-03, LL-01-02-01 IT-02-01-02, IT-03-02
<b>評価方法</b>								
[レポート]100% (授業範囲ごとの演習課題(60%)、及び最終課題として提出するプレゼンテーション資料(40%)で評価する。)								
[評価方法]論文・レポート								
[備考]演習課題は基本的にコンピュータ上で作成し、デジタルデータで提出する。デジタルデータは複製することが容易であるが、バイナリで他者の演習課題データと一致した場合(他人のデータを複製し、完全一致するデータ・ファイルの場合)、その演習課題データは受け付けられないものとする。								
<b>課題(試験やレポート等)に対するフィードバックについて</b>								
1. レポートは、教員の指示に従って作成すること。レポートに生成AIを使用する場合は、「川崎医科大学の生成AI取扱い指針」に従い、使用した生成AIの種類、引用箇所、prompt内容を提示すること。 演習課題の評価を行った後、演習課題の返却は行わないが、評価点が60点未満の学生については課題の解説やサポートの後に再提出を求める。課題に関する解説は講義の中で行う。								
<b>教科書</b>								
ISBN-9784938927530, 情報リテラシー, 富士通ラーニングメディア著作/制作, FOM出版, 2022								
<b>参考書</b>								
別途、参考書は必要ないが、Microsoft Office (Word, Excel, PowerPoint)関連書籍を参考にしてもよい。								
<b>準備学習(予習・復習等)</b>								
予習: 資料・教科書を事前に読んでおくこと。 復習: 演習課題を自分の手で作成すること。 予習・復習ともに30分~1時間程度の時間を要する。								
<b>講義についての注意事項</b>								
1. コンピュータやOfficeソフトウェアに不慣れな学生にウェイトをおいた講義・演習を行う。 2. コンピュータを使った演習が中心なので、自分の手を動かしてコンピュータやソフトウェアの使い方の習得を目指し、また分からない点がある場合は講義中に積極的に質問すること。 3. 紙媒体の教科書を必ず用意すること。								
<b>昨年度からの変更点・改善項目</b>								
<b>卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連について</b>								
この科目は、主としてコンピテンス・コンピテンシーの「I. プロフェッショナリズム, 生涯にわたって共に学ぶ姿勢」、「II. コミュニケーション能力, 多職種連携能力」および「VI. 科学的探究, 専門知識に基づいた問題解決能力」の達成に向けて設定されている。 また、本科目履修には入学までにコミュニケーション能力が備わっていることが望ましい。本科目では臨床医としての基本であるEBM 実践や医学・医療分野の情報収集法およびプレゼンテーションの基礎を学び、2年次の「医学とEBM・データサイエンス」と「数理サイエンス講義とプログラミング実習」履修へと続く学問である。								
<b>ナンバリング</b>								
GAPT107								